

千葉商科大学が宮崎県と UIJターン就職支援に関する協定を締結

千葉商科大学(学長:原科幸彦)と宮崎県(知事:河野俊嗣)は、2021年10月25日学生の就職支援に関する協定を締結しました。なお、宮崎県が千葉県内の大学等と就職支援協定を締結するのは、初となります。

本連携は、各都道府県における産業の次代を担う人材の確保・育成と地域の活性化を図るため、相互に連携・協力して、就職支援イベントの開催や情報交換等に取り組むことを目的としています。本学が地方自治体と就職支援に関する協定を締結するのは12例目です。連携する各都道府県から学生に対して企業情報等の提供や就職活動への支援をいただくことで、学生のUIJターン就職へ向け、一層の促進を図ります。

【本学と連携・協力する都道府県(締結年度)】

長野県(2014年度)、栃木県(2015年度)、群馬県(2015年度)、新潟県(2015年度)、福島県(2015年度)、茨城県(2017年度)、岩手県(2017年度)、秋田県(2018年度)、北海道(2019年度)、青森県(2019年度)、山形県(2019年度)、宮崎県(2021年度)

【主な連携・協力内容】

- ・ 学生、保護者及び卒業生に対する宮崎県内の企業情報、生活情報及び宮崎県が行う合同企業説明会等各種イベント、各種就職支援事業の周知に関すること
- ・ 本学が行う就職説明会、企業情報提供イベント等の開催に関すること
- ・ 本学が行う保護者向けの就職セミナーや懇談会の開催に関すること
- ・ 学生に対する宮崎県内に立地する企業へのインターンシップ参加支援に関すること
- ・ 学生のUIJターン就職に係る実績把握及び情報提供に関すること
- ・ その他、本学学生の宮崎県内へのUIJターン就職の促進に関すること

本学では、本学学生の採用・キャリア教育に積極的な企業を「CUC アライアンス企業」として、2021年10月現在、879社の企業と強力的に連携しています。また、UIターンや地方での就職を希望する学生は増加しており、新型コロナウイルスの流行を受けて「地方での就職希望が強くなった」学生は8割以上にもなります*。「地元で貢献する仕事をしたい」や「家族と一緒に暮らしたい」など、地方で就職したいという希望が強くなった学生が多いことが分かります。

※出典:株式会社学情が2022年3月卒業(修了)予定の大学生・大学院生を対象に実施したアンケート結果

本学ではこのような社会情勢を注視し、CUC アライアンス企業に加え、UIJターン就職の促進により各都道府県企業からの求人件数を増加させ、地方での就職を視野に入れた学生へのキャリア支援サービス向上へつなげていきます。

■CUC アライアンス企業との取り組み

<https://www.cuc.ac.jp/career/businessalliance/activity/index.html>

【本件に関するお問い合わせ先】 千葉商科大学 戦略広報室(学校法人千葉学園 経営企画部)
TEL: 047-373-9968 / E-mail: p-info@cuc.ac.jp